

人輝き 未来広がる 田園協奏都市

にたすき

広報

2024

西脇工業高校

陸上競技部

全国大会出場特集号

No.252

全区独走で王座奪還
2年ぶり34度目の都大路へ

全国大会は12月22日（日）に京都市のたけびしスタジアム京都（西京極陸上競技場）を発着点として開催されます。市民の夢と希望をたすきに乗せて、冬の都大路を疾走する西脇工業高校陸上競技部の選手の皆さんに温かい声援を送りましょう。

先頭でたすきをつなぐ2区赤坂勇輔選手（左）と3区上田翔大選手（11月3日／丹波篠山市）



独走の流れをつくる1区新妻遼己選手



後続との差を広げる6区新妻昂己選手



粘りの走りを見せる5区山崎寿和選手



舞台は 都大路に——

第79回兵庫県高等学校駅伝競走大会

24.11.3 於丹波篠山

兵庫県高等学校駅伝競走大会が11月3日（日・祝）、丹波篠山市で開かれ、西脇工業高校陸上競技部男子が2年ぶり29度目の優勝を果たし、34度目となる全国大会への出場を決めました。

1区新妻遼己選手がスタート直後から飛び出し、ハイペースな走りでレースを主導。2区以降も独走態勢を維持し、2位に2分以上の大差を付けて2時間5分5秒でゴールしました。

ゴールテープを切る7区田中颯真選手

にっこり笑って元気よく・感謝

陸上競技部は、11月3日に丹波篠山市で行われた兵庫県高等学校駅伝競走大会で、男子は2年ぶり29回目の頂点に輝くことができました。これもひとえに西脇市民の方々の大きなご声援のおかげと、選手共々感謝の気持ちでいっぱいです。

陸上部員58名が力を合わせてつかった「優勝」という2文字は、大きな目標に向かって頑張ってきた選手たちへのご褒美だと思いますので、心から大きな拍手を送りたいと思います。

昨年度までチームの指揮を執られていた足立幸永先生が退職され、新しいスタッフで全国高校駅伝に挑みます。教えていただいたことを生かして頑張りたいと思います。

レースでは、「集中力」「判断力」「決断力」を求められますが、苦しい練習に耐えてきた選手たちなら、どんな状況でも十分に対応できると信じております。

大会まであと少しですが、健康管理に留意し、感謝の気持ちを胸に、部員全員で都大路をにっこり笑って元気よく走らせたいと思います。温かいご声援をよろしくお願い申し上げます。

西脇工業高校陸上競技部スタッフ
永井宏明 松永光雄 吉良勇太
奥村祐太郎 後藤陽平



区間記録に迫る快走の4区衣川勇太選手

都大路を彩る選手たち



プロフィールの見方

- ①出身中学校
- ②距離とベストタイム
- ③記憶に残っている大会・理由
- ④陸上を始めたきっかけ
- ⑤目標の選手・人（敬称略）
- ⑥永井監督はどんな人
- ⑦実は自分はこんな人
- ⑧今年のチームを一言で
- ⑨好きな言葉
- ⑩自慢できること
- ⑪将来の夢
- ⑫応援してくれている人へメッセージ

なかみち りゅうせい
中道琉惺くん

機械科 2年
173cm・56kg

①加古川市立浜の宮中学校②3000m障害・9分32秒78③東播総体・過去一番悔しい結果だった④みんなとやろうとなった⑤田中颯真⑥フォームに詳しい⑦補強が好き⑧優しさが勝る⑨look at me⑩一途⑪幸せな家庭を築く⑫いつもありがとうございます

さえくさ こはく
三枝琥珀くん

機械科 2年
188cm・66kg

①加西市立北条中学校②5000m・15分12秒22③1年生のときの近畿ユース大会（800m）・750mまで先頭を走った④小学生のときにマラソン大会で6年連続1位をとった⑤相澤晃⑥とてもポジティブ⑦きれいな好き⑧仲が良い⑨一生懸命、反骨精神⑩身長⑪楽しく過ごす⑫応援よろしくをお願いします

さえき ゆづき
佐伯優月くん

総合技術科 2年
156cm・47kg

①西脇市立西脇南中学校②5000m・14分44秒75③中学3年生のときの通信大会・初めての全国大会を決めることができ、とてもうれしかった④走ることが好きだった⑤新妻遼己⑥優しい⑦負けず嫌い⑧仲が良い⑨水滴石穿⑩背が低い⑪箱根駅伝⑫恩返しできるように頑張ります

あかさか ゆうすけ
赤坂勇輔くん

機械科 2年
165cm・52kg

①三田市立八景中学校②1500m・3分49秒69③近畿インターハイ（1500m）・7位で一番悔しいレースだった④中学1年生のときに先輩に誘われた⑤長嶋幸宝⑥コミュニケーションを大切に⑦心配性⑧優しさが勝る⑨日進月歩⑩スピードがある⑪箱根駅伝1区区間賞⑫結果で恩返しできるように頑張ります

かんき せいと
神吉惺翔くん

電気科 3年
175cm・58kg

①高砂市立宝殿中学校②5000m・14分44秒33③今年の県インターハイ・3000m障害で転倒し7位だった④小学校の持久走で1番になった⑤長嶋幸宝⑥生徒と親しく話してくれる⑦心配性⑧仲よし⑨思ったとおりにならないが、やったとおりになる⑩兄弟が多い⑪箱根駅伝⑫いつも応援ありがとうございます

うだ しょうだい
上田翔大くん

機械科 3年
168cm・52kg

①姫路市立夢前中学校②5000m・14分08秒55③全国インターハイ・周りの緊張感と圧がすごかった④陸上競技が自分を呼んでいた⑤長嶋幸宝⑥優しくして生徒ファースト⑦球技ができない⑧優しさが勝る⑨唯一無二⑩骨が丈夫⑪陸上を通して人生の勝者となる⑫これからも応援よろしくをお願いします

いわた こうすけ
岩本幸介くん

機械科 3年
183cm・62kg

①神戸市立伊川谷中学校②800m・2分01秒15③東播駅伝・初めての駅伝だった④兄の影響⑤岩本拓真⑥選手のことをよく考えてくれる⑦故障が多いがポジティブ⑧全員が優しい⑨画竜点睛⑩足の長さ⑪陸上を通して人生の勝者となる⑫いつもありがとうございます

やまさき としかず
山崎寿和くん

機械科 2年
175cm・59kg

①姫路市立安室中学校②5000m・14分57秒96③県駅伝・初の県駅伝で全員で全国をつかみ取れた④中学校の先生に勧められた⑤榎垣蒼⑥超プラス思考⑦みんなを笑わせる⑧超絶仲よし⑨準備が全て⑩中学生のとき野球で全国大会に出場した⑪しんきゅう師⑫にっこり笑って元気にチーム一丸となって頑張ります

ひちじょう たくや
七條拓也くん

機械科 2年
174cm・57kg

①加古川市立浜の宮中学校②5000m・14分56秒64③兵庫リレーカーニバル・初めて14分台で走った④走ることが好き⑤モハメド・ファラー⑥ポジティブ⑦何かから言われるが、実は何も考えていない⑧仲が良い⑨健全なる精神は健全なる肉体に宿る⑩貴重な体験ができて⑪国際大会で影響を与えられる選手⑫近畿・全国大会でも応援よろしくをお願いします

にいづま はるき
新妻遼己くん

機械科 2年
174cm・60kg

①加古川市立平岡中学校②5000m・13分44秒64③全国インターハイ・やってきたことを發揮できた④弟に負けない種目だった⑤山田大智⑥優しい⑦何を考えているか分からないと言われるが、実は何も考えていない⑧仲が良い⑨健全なる精神は健全なる肉体に宿る⑩貴重な体験ができて⑪国際大会で影響を与えられる選手⑫近畿・全国大会でも応援よろしくをお願いします

にいづま こうき
新妻昂己くん

機械科 2年
178cm・61kg

①加古川市立平岡中学校②5000m・14分25秒87③昨年の都道府県駅伝・コロナで出場できなかった④兄の影響⑤エリウド・キプチョゲ⑥選手の考えを大事にする⑦宝塚歌劇やパレーが好き⑧愛⑨やめなければ失敗はない⑩絵を描く⑪世界のメダルを取る⑫チーム全員が笑顔でスタートラインに立てるようにします

さとう とあ
佐藤透晏くん

総合技術科 3年
174cm・56kg

①高砂市立宝殿中学校②5000m・14分58秒③日本体育大学長距離記録会・努力すれば結果が付いてくると感じた④体力を付けようと思った⑤長嶋幸宝、新妻遼己⑥とても良い人⑦大きい野望を持ち野心家⑧仲よし⑨神様は越えられない壁は与えない⑩継続力⑪大企業をつくる⑫いつも応援ありがとうございます

さえき はると
佐伯遥大くん

機械科 3年
172cm・56kg

①明石市立朝霧中学校②5000m・14分47秒41③2年の県駅伝・全国出場を逃した④他にやりたいスポーツがなかった⑤設楽悠太⑥優しい⑦動物好き⑧明るい⑨有言実行⑩人に流されない⑪箱根駅伝⑫いつもありがとうございます

きめがわ ゆうた
衣川勇太くん

機械科 3年
166cm・50kg

①朝来市立和田山中学校②5000m・14分10秒21③1年の近畿ユース大会・初めて優勝した④走っていてとても楽しかった⑤長嶋幸宝⑥意見をよく聞いてくれる⑦マイペース⑧切り替えがしっかりできる⑨逃げるなら前に逃げる⑩小学校のマラソン大会で1位⑪大学三大駅伝⑫都大路でも応援よろしくをお願いします

たなか いえつく
田中家継くん

ロボット工学科 1年
167cm・49kg

①徳島県阿波市立阿波中学校②5000m・15分48秒68③小学校のマラソン大会・初めて1位になることができた④父が陸上好きだった⑤大迫傑⑥いつも選手のことを一番考えてくれる⑦ポジティブ⑧よくまとまっている⑨やればできる⑩粘り強い⑪オリンピック出場⑫笑顔で頑張ります

たかばやし みつき
高林恭大くん

総合技術科 1年
172cm・56kg

①加古川市立浜の宮中学校②5000m・15分20秒55③中学生最初の試合・自分の弱さを痛感した④小学校のマラソン大会で速かった⑤上田翔大⑥優しい⑦漫画が大好き⑧仲が良い⑨ちりも積もれば山となる⑩模写が特技⑪学校の先生⑫恩返しのできる走りをします

さしだ しゅんた
指田駿太くん

総合技術科 1年
170cm・56kg

①尼崎市立園田中学校②5000m・15分46秒38③県ユース大会・初めての近畿大会で優勝した④小学校のマラソン大会で優勝した⑤エリウド・キプチョゲ⑥高校時代に全国大会出場⑦いつでも前向き⑧総合力が高い⑨克己心⑩誰よりも努力できる⑪マラソンでオリンピック出場⑫結果で恩返しします

くわはら ふきたろう
桑原踏太郎くん

機械科 1年
177cm・58kg

①神戸市立大池中学校②1500m・4分10秒68③昨年の県通信陸上・2種目ともあと一歩で全国大会に届かなかった④中学校の顧問に勧誘された⑤長嶋幸宝⑥生徒思いで要領がいい⑦血液型はA型だが、ずばろ⑧戦闘心⑨逃げるなら前へ⑩スタート時の位置取り⑪子どもに愛される教師⑫まだまだ精進していきます

にがき やまと
苦木大和くん

機械科 3年
164cm・52kg

①姫路市立大白書中学校②15分15秒06③1年のユース大会（3000m障害）・あと少しのところで近畿ユースを逃した④姉が陸上をしていた⑤上田翔大⑥生徒思い⑦愛犬にはデレデレ⑧仲が良い⑨ありがとう⑩早起きができる⑪お金持⑫いつもありがとうございます

たまはる たいぞう
玉春汰造くん

電気科 3年
175cm・55kg

①西宮市立塩瀬中学校③東播ユース（5000mW・24分17秒96）・初めてのレースだった④走ることが好きだった⑤エリウド・キプチョゲ⑥プラス思考⑦多趣味⑧多様性⑨あすは休み⑩泳ぐのが得意⑪不労所得⑫本当にありがとうございます

たなか そうま
田中颯真くん

機械科 3年
175cm・57kg

①高砂市立宝殿中学校②5000m・14分21秒82③近畿インターハイ・走ることが楽しいと思えた④箱根駅伝を見た⑤羽生拓矢⑥優しい⑦カッコいい⑧仲が良い⑨雲外蒼天⑩カッコいい⑪体育の先生⑫いつもありがとうございます



やまもと きょうへい
山本恭平くん

総合技術科 3年
167cm・50kg

①稲美町立稲美中学校②5000m・15分41秒32③今年の県駅伝・全国の切符を自分たちの代でつめた④マラソン大会で勝てなかった⑤長嶋幸宝⑥生徒一人一人と向き合ってくれる⑦人見知り⑧笑顔で元気⑨ポジティブ発言⑩好き嫌いが特にない⑪スポーツ用品の開発⑫チーム西工として精いっぱい頑張ります

やない かいと
柳井快音くん

電気科 3年
169cm・53kg

①高砂市立宝殿中学校②5000m・14分56秒98③近畿インターハイ・始めて1ヵ月半で出場した④走ることが楽しかった⑤長嶋幸宝⑥選手に寄り添ってくれた⑦笑顔が似合う⑧元気⑨仲が良い⑩拳禪一如⑪部内に宝殿中学校出身者が4人いる⑫箱根駅伝⑬いつも応援ありがとうございます

もりた りょうせい
森田凌成くん

機械科 3年
172cm・55kg

①姫路市立高丘中学校②5000m・14分55秒00③奈良県強化長距離記録会・初めて14分台を出した④走ることが楽しかった⑤長嶋幸宝⑥選手に寄り添ってくれた⑦音楽が好き⑧仲よし⑨走姿⑩成績が良い⑪健康でいられる⑫感謝の気持ちを形で表せられるように頑張ります

ふねの かなと
船野叶登くん

電気科 3年
173cm・56kg

①加古川市立別府中学校②800m・1分52秒90③近畿インターハイ・大きな舞台で走ることができた④地域のマラソン大会⑤東秀太⑥選手のことを常に考えてくれる⑦いつも真っすぐ⑧仲が良い⑨かんなん汝を玉にす⑩忍耐力がある⑪公務員の仕事に就く⑫これからも頑張ります



男子／全国大会出場33回 — 8度の全国制覇

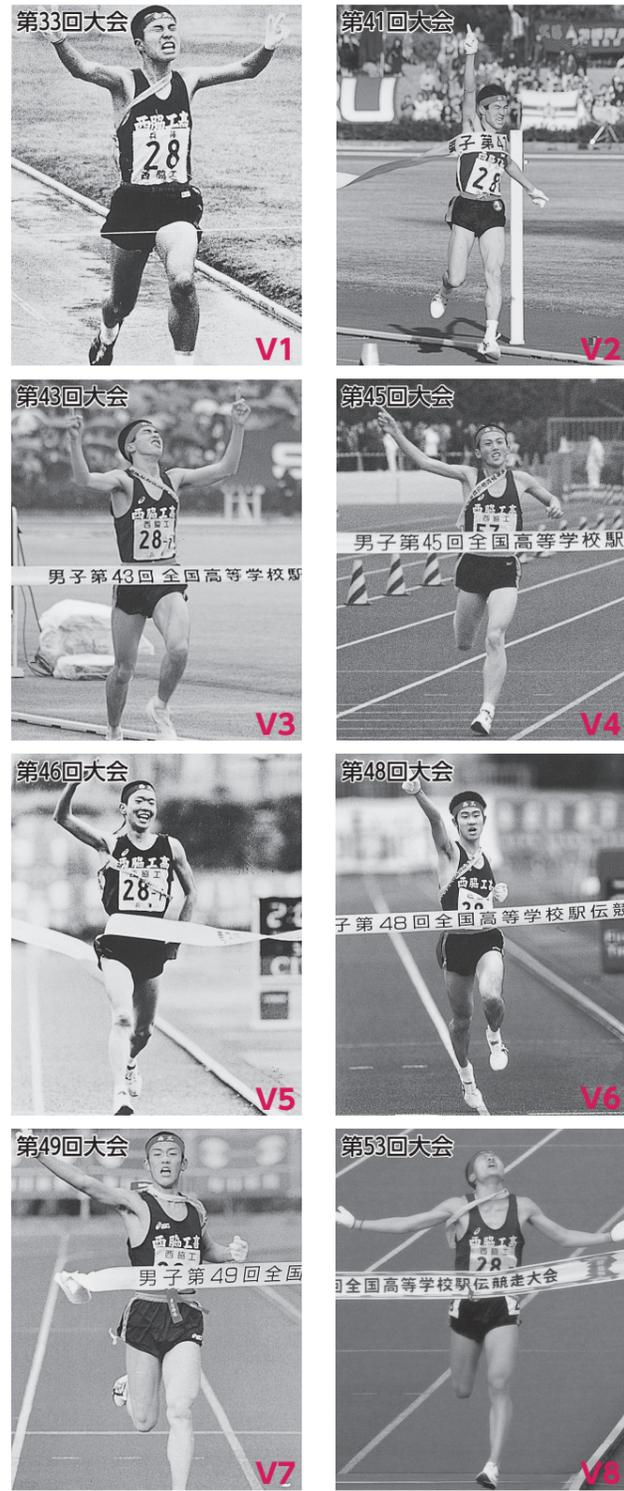
①昭和52年 (第28回大会)	第9位	2時間14分02秒
②昭和54年 (第30回記念大会)	第18位	2時間14分36秒 (近畿代表)
③昭和57年 (第33回大会)	優勝(初)	2時間08分46秒 (大会歴代2位)
④昭和59年 (第35回記念大会)	第4位	2時間09分23秒 (近畿代表)
⑤平成元年 (第40回記念大会)	第2位	2時間04分50秒 (大会新・全国高校最高記録)
⑥平成2年 (第41回大会)	優勝(2回目)	2時間05分44秒 (大会歴代3位)
⑦平成3年 (第42回大会)	第5位	2時間08分23秒
⑧平成4年 (第43回大会)	優勝(3回目)	2時間05分12秒 (大会歴代3位)
⑨平成5年 (第44回大会)	第3位	2時間06分43秒
⑩平成6年 (第45回記念大会)	優勝(4回目)	2時間03分21秒 (大会新・全国高校最高記録)
⑪平成7年 (第46回大会)	優勝(5回目)	2時間05分20秒 (2連覇)
⑫平成9年 (第48回大会)	優勝(6回目)	2時間03分18秒 (大会新・全国高校最高記録)
⑬平成10年 (第49回大会)	優勝(7回目)	2時間03分32秒 (大会歴代3位・2度目の連覇)
⑭平成11年 (第50回記念大会)	第2位	2時間05分06秒
⑮平成12年 (第51回大会)	第14位	2時間08分10秒
⑯平成13年 (第52回大会)	第3位	2時間04分57秒
⑰平成14年 (第53回大会)	優勝(8回目)	2時間04分03秒 (大会史上最多優勝回数)
⑱平成15年 (第54回大会)	第3位	2時間04分49秒
⑲平成16年 (第55回記念大会)	第11位	2時間06分01秒
⑳平成18年 (第57回大会)	第4位	2時間05分16秒
㉑平成19年 (第58回大会)	第3位	2時間05分29秒
㉒平成20年 (第59回大会)	第7位	2時間05分23秒
㉓平成21年 (第60回記念大会)	第2位	2時間04分37秒 (近畿代表)
㉔平成23年 (第62回大会)	第4位	2時間05分42秒
㉕平成24年 (第63回大会)	第2位	2時間04分46秒
㉖平成25年 (第64回大会)	第10位	2時間05分55秒
㉗平成26年 (第65回記念大会)	第19位	2時間07分03秒
㉘平成27年 (第66回記念大会)	第16位	2時間05分35秒 (近畿代表)
㉙平成28年 (第67回大会)	第6位	2時間05分41秒
㉚平成30年 (第69回大会)	第13位	2時間06分36秒
㉛令和元年 (第70回記念大会)	第24位	2時間05分51秒
㉜令和3年 (第72回大会)	第7位	2時間03分50秒
㉝令和4年 (第73回大会)	第6位	2時間04分16秒

女子／全国大会出場9回

①平成元年 (第1回大会)	第28位	1時間15分03秒
②平成2年 (第2回大会)	第11位	1時間11分14秒
③平成3年 (第3回大会)	第7位	1時間10分16秒
④平成5年 (第5回記念大会)	第12位	1時間10分22秒
⑤平成26年 (第26回大会)	第17位	1時間10分40秒
⑥平成27年 (第27回記念大会)	第5位	1時間08分51秒
⑦平成28年 (第28回大会)	第2位	1時間08分08秒
⑧平成29年 (第29回大会)	第6位	1時間08分46秒
⑨令和4年 (第34回大会)	第20位	1時間11分23秒

西脇工高

全国大会・栄光の軌跡

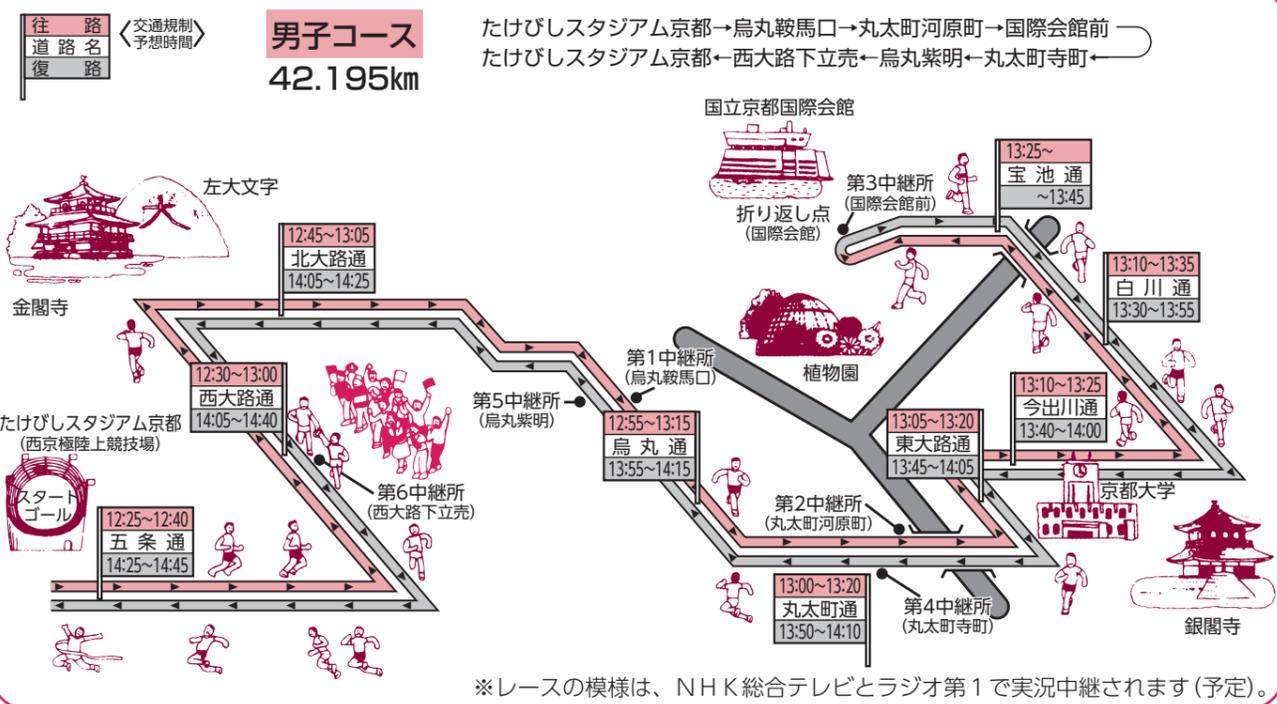


男子第75回全国高校駅伝代表校

(ナンバーカード順、白ヌキ数字は予選タイムベスト10)

都道府県	代表校名	出場記録	予選記録	都道府県	代表校名	出場記録	予選記録
1 北海道	札幌山の手	6年連続 ^⑩	2:05:14 ^⑥	25 滋賀	比叡山	2年連続 ^⑩	2:14:57
2 青森	青森山田	9年連続 ^⑩	2:04:52 ^③	26 京都	洛南	10年連続 ^⑩	2:07:46
3 岩手	一関学院	2年ぶり ^⑩	2:09:41	27 大阪	関西創価	6年ぶり ^⑩	2:07:18
4 宮城	仙台育英	11年連続 ^⑩	2:04:00 ^①	28 兵庫	西脇工	2年ぶり ^⑩	2:05:05 ^④
5 秋田	金足農	56年ぶり ^⑩	2:20:54	29 奈良	智辯カレッジ	8年連続 ^⑩	2:09:51
6 山形	酒田南	8年ぶり ^⑩	2:10:10	30 和歌山	和歌山北	2年連続 ^⑩	2:10:39
7 福島	学法石川	14年連続 ^⑩	2:07:23	31 鳥取	米子松蔭	3年ぶり ^⑩	2:13:30
8 茨城	水城	2年ぶり ^⑩	2:05:22 ^⑦	32 島根	平田	5年連続 ^⑩	2:13:50
9 栃木	作新学院	20年ぶり ^⑩	2:10:35	33 岡山	倉敷	47年連続 ^⑩	2:06:25
10 群馬	東農大二	6年連続 ^⑩	2:09:26	34 広島	世羅	21年連続 ^⑩	2:07:26
11 埼玉	埼玉栄	8年連続 ^⑩	2:06:29	35 山口	西京	32年連続 ^⑩	2:09:48
12 千葉	八千代松陰	7年連続 ^⑩	2:04:33 ^②	36 香川	小豆島中央	9年連続 ^⑩	2:15:55
13 東京	拓大一	16年ぶり ^⑩	2:08:05	37 徳島	つるぎ	5年連続 ^⑩	2:12:58
14 神奈川	相洋	2年連続 ^⑩	2:06:32	38 愛媛	松山商	5年ぶり ^⑩	2:11:18
15 山梨	山梨学院	14年連続 ^⑩	2:10:06	39 高知	高知農	4年連続 ^⑩	2:09:46
16 新潟	中越	3年ぶり ^⑩	2:08:52	40 福岡	大牟田	2年連続 ^⑩	2:06:15 ^⑩
17 長野	佐久長聖	27年連続 ^⑩	2:05:11 ^⑤	41 佐賀	鳥栖工	15年連続 ^⑩	2:05:30 ^⑧
18 富山	高岡向陵	2年ぶり ^⑩	2:14:02	42 長崎	鎮西学院	2年連続 ^⑩	2:09:25
19 石川	遊学館	16年連続 ^⑩	2:16:18	43 大分	大分東明	14年連続 ^⑩	2:10:10
20 福井	美方	5年ぶり ^⑩	2:10:39	44 熊本	九州学院	2年連続 ^⑩	2:05:52 ^⑨
21 静岡	浜松日体	2年連続 ^⑩	2:08:44	45 宮崎	小林	3年連続 ^⑩	2:07:13
22 愛知	名経大高蔵	2年ぶり ^⑩	2:07:52	46 鹿児島	鹿児島工	初出場	2:10:24
23 三重	稲生	23年ぶり ^⑩	2:09:08	47 沖縄	北山	6年連続 ^⑩	2:18:31
24 岐阜	中京	2年連続 ^⑩	2:08:38				

※都道府県代表の47校に加えて地区代表の11校も出場します。





西脇工業高等学校
校長 橋本智穂

感謝の心をたすきに託して

兵庫県高校駅伝競走大会において、全国大会出場の栄を得ることができました。これも地元の皆さまの温かい応援とご支援のたまものと心より深く感謝しております。

西脇工業高校男子が、初めて東播予選会に臨んだのは昭和45年。結果は14チーム中13位でした。本校を駅伝強豪校に育て上げた渡辺

公二先生は、大会後のミーティングで「練習で走るだけでは強くない。時間を守る、整理整頓ができる、そして、気持ちのいいあいさつができる」といった普段の生活態度が大事」と説きました。この生活三原則が次第に浸透し、昭和50年に東播予選会で初優勝。そこから50年連続優勝です。県大会でも脈々と流れる先人の思いが、2年ぶり29度目の優勝を後押ししてくださったのだと実感しています。

全国大会では郷土の誇りと母校の名誉を胸に、皆さまへの感謝の心を一本のたすきに託して都大路をさっそうと走り抜けてくれるものと確信しています。全国大会出場に当たり、市民の皆さまをはじめ、多くの方々からいただきましたご厚情に深く感謝申し上げますとともに、より一層のご声援を賜りますようお願いいたします。



西脇市長
片山象三

心を一つにつかんだ栄冠

男子第79回兵庫県高等学校駅伝競走大会で、西脇工業高校陸上競技部男子が栄冠に輝き、全国大会へ出場されますことを心からお祝い申し上げます。

兵庫県大会では強い風が吹き、風向きが頻

繁に変わる難しい気象条件となりました。そのような中でも皆さまはたくましく、序盤から攻めの走りを見せてくれました。昨年の悔しさを力に変えようと、厳しい練習を積み重ね、「王座奪還」という目標に向かって心を一つにして戦ってこられた証であると確信しております。

さて、全国大会まで1ヵ月を切りました。今後は体調管理に努め、万全の状態です。臨んでいただきたいと思えます。都大路を駆け回る選手やチームをサポートする皆さんに、私たち西脇市民は精いっぱいのエールを送ります。

西脇工業高校の伝統である「心のたすきリレー」を都大路でも体現し、目標を達成されますことをご祈念申し上げます。

都大路で西脇工業高校を応援しましょう

12月22日（日）大会当日に、旧西脇市役所と西脇工業高校からたけびしスタジアム京都（西京極陸上競技場）へ向け、無料の応援バスが出ます。応援バスに乗車される方を募集しています。

▶無料バスの出発時間等

- ①西脇発
旧西脇市役所跡：午前8時15分
西脇工業高校：午前8時15分

- ②京都発
指定場所：午後3時30分

▶申込締切 12月15日（日）

▶申込み・問合せ

西脇工業高校（☎0795-22-5506）
教育委員会生涯学習課（☎0795-22-5996）

